

2026年9月9日
インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

**【全国 1.2 万人調査】資産運用会社インベスコ、「全国投資 IQ 白書」を発表！
総合 1 位 愛知県、意識 1 位 石川県、「臨時収入を投資に回す」1 位 愛媛県
都道府県別「全国投資グセ」や日米投資意識の比較を公開**

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社（代表取締役社長兼 CEO：佐藤秀樹、所在地：東京都港区、以下「インベスコ」）は、全国 47 都道府県 12,179 人を対象に実施した大規模調査「全国投資 IQ 白書」を発表いたします。



本白書では、投資に関する「意識」「知識」「行動」のポイントの高さを「投資 IQ ポイント」と名付け、都道府県ごとに数値化しました。都道府県ごとの個性的な県民性＝「全国 47 都道府県投資グセ」や、アメリカとの比較データもあわせて発表いたします。

また、インベスコは、本調査結果を体験型コンテンツとして楽しみながら、カフェとのタイアップにより無料でオリジナルかき氷を提供する期間限定イベント『氷処 QQQ by Invesco QQQ』を、9月10日（木）より東京・丸の内の「Marunouchi Happ. Stand & Gallery」にて開催いたします。

イベント特設サイト：

<https://www.invesco.com/jp/ja/etf/qqq/2026/event.html>



全国投資 IQ ランキングで総合 1 位となったのは、意識・知識・行動のいずれも高水準となった愛知県（投資 IQ ポイント 122.9）。2 位は東京都（122.6）、3 位は埼玉県（121.9）となりました。

愛知県
AICHI

天下統一

投資の意識・知識・行動、
総合点で天下取り。



「現在投資を行っている割合」が全国 1 位。「オール・カンパニー」の増減率が全国 1 位。さらに「国内株式」「債券」「商品」「海外株式」「REIT」など様々な金融商品も保有率 NO.1。さすが徳川・秀忠・家康の三英傑を輩出した場所。投資の時代を語るカギスナッチャです。

全国 47 都道府県投資グセ

東京都
TOKYO

江戸っ子の粋

日本一の知識量、投資資産額、
そして誰にも話さない。



「様々な投資に関する知識」のトータルスコアで全国 1 位。さらに、投資資産額（推定）も全国 1 位。まさに投資の先進地域であつた。評価額が下回った際に「絶対に人に話さない」割合が 12.9% で全国 1 位。江戸っ子らしい気風が透る一面も窺えます。

全国 47 都道府県投資グセ

埼玉県
SAITAMA

黄金郷

ゴールド大好き県民、
まさに光り輝く彩の国。



保有する金融商品のポートフォリオの中に「コモディティ（金など）」を積み込んでいる率が 5.2% で全国 1 位。金を好む傾向が強い。リスク分散も手堅い傾向に。埼玉県は投資において銀の国とも呼べるかもしれません。

全国 47 都道府県投資グセ

項目別に見ると、「意識」では石川県が 36.5 点で全国トップ、「知識」では東京都が 48.6 点で全国トップ、「行動」では愛知県が 39.7 点で全国トップとなり、それぞれ異なる強みを持つ結果となりました。人口上位の都道府県勢が上位を占めるなか、総合ランキングにおいて石川県（5 位）や愛媛県（8 位）が食い込んでいる点も特徴的です。

■ 全国投資グセランキング

投資商品の
保有数
ランキング



保有している金融商品の総数は？

投資の積極性はもちろん、リスクヘッジ能力の高さも読み取れるランキング。長野県と東京都が同率 1 位に。特に長野県はアルプス山脈のごとく連なるバラエティに富んだ商品群を保有し、分散投資の意識が高い県とも言えます。

順位	都道府県	本
1	長野県	12.7
1	東京都	12.7
3	三重県	11.4
3	新潟県	11.4
5	愛知県	11.0

臨時収入
投資傾向
ランキング



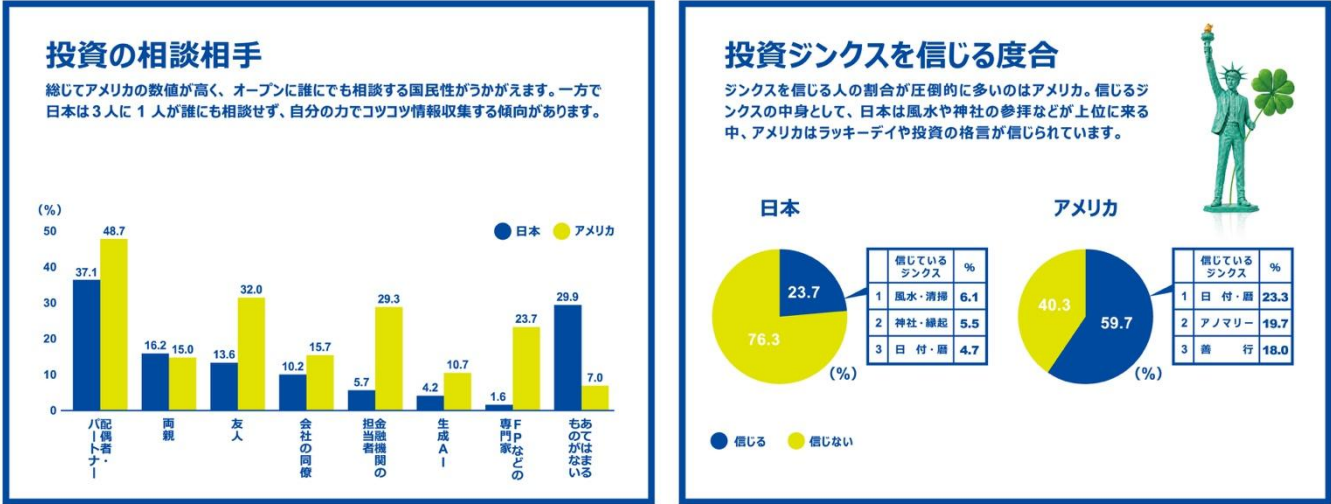
臨時収入が 100 万円あったとしたら
投資に回す金額は？

臨時収入で投資をし、さらなる利益を
実らせる。みかん王国、愛媛県が単独で
1 位を獲得。さらに 4 位の新潟県は計画的な投資を好む傾向があり、臨時収入の誘惑にも負けない強い意志を持ち、
将来思考を持つ県民性がうかがえます。

順位	都道府県	万円
1	愛媛県	59.10
2	福岡県	58.05
3	東京都	57.43
4	新潟県	56.81
5	神奈川県	56.31

本調査では都道府県ごとの個性的な「投資グセ」も明らかになりました。保有する金融商品の総数では長野県・東京都が同率 1 位（12.7 本）、100 万円の臨時収入があった場合に投資に回す金額では愛媛県が 1 位（59.10 万円）。また、含み損を抱えても相場回復まで保有し続ける「長期保有」では岐阜県・大分県が同率 1 位（39.0%）、評価額が下落した際に早めに売却する「すぐ売る県」では北海道が 1 位（10.0%）という結果になり、各都道府県の特徴や違いが明らかになりました。

■ 日米投資グセ比較



あわせて実施したアメリカ・ニューヨーク州在住者を対象とした比較調査では、投資へのリスク許容度（10点満点の自己採点）が日本の5.3点に対しアメリカは6.4点と、日本を上回る結果に。投資の相談相手についても、日本では「配偶者・パートナー」が37.1%で最多、また「誰にも相談しない」と回答した割合が29.9%となった一方で、アメリカでは、FPなどの専門家（23.7%）や金融機関の窓口担当者（29.3%）といった専門家に相談する割合が高く、日本との違いが浮き彫りとなりました。また、投資に関するジンクスを「信じる」と回答した割合は、日本の23.7%に対しアメリカは40.3%と高い結果となり、特にアメリカでは日付・曜日に関するジンクス（23.3%）やアノマリー（19.7%）を信じる傾向が見られました。

全国投資IQ白書

全内容：<https://www.invesco.com/jp/ja/etf/qqq/2026/investment-iq.html>

調査概要

スクリーニング（国内）

調査地域：全国 47 都道府県
調査対象：20 代～60 代の男女
調査方法：インターネットリサーチ
サンプル数：12,179 名（都道府県ごとに任意の人数を割付）
調査期間：2026 年 6 月 15 日～6 月 22 日

本調査（国内）

調査地域：全国 47 都道府県
調査対象：「現在、投資・資産運用を行っている」と回答した 20 代～60 代の男女
調査方法：インターネットリサーチ
サンプル数：4,700 名（各都道府県 100 名で均等割付）
調査期間：2026 年 6 月 15 日～6 月 22 日

スクリーニング（アメリカ）

調査地域：アメリカ合衆国ニューヨーク州
調査対象：20 代～60 代の男女
調査方法：インターネットリサーチ
サンプル数：1,086 名
調査期間：2026 年 6 月 23 日～6 月 29 日

本調査（アメリカ）

調査地域：アメリカ合衆国ニューヨーク州
調査対象：「現在、投資・資産運用を行っている」と回答した 20 代～60 代の男女
調査方法：インターネットリサーチ
サンプル数：300 名
調査期間：2026 年 6 月 23 日～6 月 29 日

インベスコについて

インベスコ・リミテッド（以下、「インベスコ」）は、世界 120 カ国以上でグローバルな運用力を提供する世界有数の資産運用会社です。公開市場およびプライベート市場、アクティブ運用およびパッシブ運用にわたる幅広い投資ソリューションとグローバルな運用力を活かし、世界中の個人投資家・機関投資家の皆様が直面する課題を新たな可能性へと転換し、未来をともに変える選択ができるよう支援しています。インベスコは米国アトランタにグループ本社を構え、ニューヨーク証券取引所に上場し、S&P 500 指数の構成銘柄となっています。（証券コード：IVZ）。インベスコに関する詳しい情報は、ウェブサイト（英語）で入手することができます。<https://www.invesco.com/corporate/en/home.html>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社について

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社は、グローバルな運用力を提供する世界有数の独立系資産運用会社インベスコの日本拠点です。インベスコ・アセット・マネジメント株式会社は、内外の公的年金・企業年金、事業法人、銀行や保険会社など機関投資家を対象に、株式や債券などの伝統的な投資戦略からオルタナティブなど非伝統的な投資戦略まで幅広い商品およびサービスを提供しています。また、銀行・証券会社・保険会社などを通じて個人投資家向けの投資信託およびサービスを提供しています。インベスコ・アセット・マネジメント株式会社に関する詳しい情報は、ウェブサイトで見ることができます。<https://www.invesco.com/jp/ja/>

留意事項

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が行う事業についてお伝えすることのみを目的として作成したプレスリリースであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。ETF は預貯金と異なり、市況変動等により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。したがって、投資家の投資元本が保証されているものではありません。ご投資される際は、必ず取扱い金融商品取引業者にて上場有価証券等書又はその他の開示書面の内容をよくご確認の上、ご自身でご判断ください。

【上場投資信託（ETF）への投資にかかる手数料等およびリスクについて】

【投資リスク】

ETF は預貯金と異なり、投資元本は保証されているものではないため、市況変動により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ETF の運用による損益はすべて受益者に帰属します。

ETF は、主に株式など値動きのある有価証券に投資を行います。有価証券への投資には、価格変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、為替リスク、流動性リスク等、様々なリスクがあり、ETF も同様のリスクが伴います。組み入れ銘柄の価格等の変動並びに ETF の取引通貨や現地通貨の為替変動の影響により当該 ETF の円貨換算の取引価格または基準価額が変動し、下落した場合は、損失を被ることがあります。

ETF は、ベンチマークとの乖離や、市場価格と一口あたりの純資産額との乖離が生じる可能性があります。また、ETF には上場廃止となるリスクがあります。これらは主なリスクであり、ETF への投資に係るリスクはこれらに限定されるものではありません。

【その他の留意事項】

ご紹介している ETF は、当社のグループ会社が設定・運用等を行うものであり、当社においてはお客さまに金融商品取引の執行に係るサービスは行っておりません。売買をお申込みになる金融商品取引業者に当該取引の内容についてご確認ください。

【手数料等】

ETF にご投資いただく際には、取扱い金融商品取引業者（証券会社）の定める手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。詳しくは取扱い金融商品取引業者までお問い合わせください。

<売買時の手数料>

ETF を売買する際の手料は取扱い金融商品取引業者によって定められています。また、海外の取引所に上場する ETF の場合、売買時の手数料の他に、為替の取引や外国金融商品市場等における費用等が別途発生することがあり、これらの費用等はお客さまのご負担となります。詳しくは取扱い金融商品取引業者までお問い合わせください。

<保有時の費用>

ETF の保有期間中は運用管理費用等を間接的にご負担いただきます。これらの費用には、運用会社・管理会社に支払う報酬、組入れ資産の売買の際に発生する手数料、ライセンス・フィー、監査費用等があります。

当 ETF の総経費率は、日々の投資信託財産の平均純資産総額の 0.18% に相当します。詳しくは取扱い金融商品取引業者までお問い合わせください。

本資料の掲載情報は作成時点のものであり、市場の環境その他の状況等により将来予告なく変更されることがあります。

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 306 号

加入協会：一般社団法人資産運用業協会、日本証券業協会

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

〒106-6114

東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号

六本木ヒルズ森タワー 14 階

HP：<https://www.invesco.com/jp/>